

| 授業科目 | | 対象学科・専攻 | 年次 | 期別 |
|--|---|-------------------|--------|----|
| 児童心理学 Child Psychology | | 児童教育学科 初等教育学専攻 | 1年次 | 後期 |
| 講義・演習・実技・ 実習・実験 | 単位数 | 卒業認定 | 担当教員 | |
| 講義 | 2 | 選択 | 福屋 いずみ | |
| 概要 | | | | |
| 児童期における児童の心身の発達、発達課題について学ぶ。発達の連続性、幼児期からの継続、青年期への移り変わりについて理解する。児童の子どもの心の、問題、関わりの特徴について学ぶ。 | | | | |
| 到達目標 | | | | |
| <p>(1) 児童の心身の発達の課程および特徴を理解する。</p> <p>1) 児童期の発達特徴と課題を説明できる。</p> <p>2) 代表的な発達理論を理解する。</p> <p>3) 幼児期・青年期との接続を理解する。</p> <p>4) 児童期の心の問題を理解する。</p> <p>(2) 児童の学習の基本的知識を身につけ発達を踏まえた上での関わりについて学ぶ。</p> <p>1) 運動・言語・認知、社会性の発達を理解する。</p> <p>2) 学年での発達の違い、学習の特徴を理解する。</p> <p>3) 児童期の仲間関係、集団の特徴を理解する。</p> | | | | |
| 授業内容とすすめ方 | | | | |
| <ol style="list-style-type: none"> 1 児童心理学とは何かその特徴を理解する 2 乳幼児期の発達を理解する 3 児童の身体的発達について理解する 4 現代の児童の生活特徴を理解する 5 児童期の運動機能の発達を理解する 6 代表的な発達段階と児童期の位置づけを学ぶ 7 言語・思考の発達について学ぶ 8 認知の特徴を理解する 9 自己・自我の発達を理解する 10 仲間関係と集団行動（遊びの発達）を学ぶ 11 学校生活と児童の発達の関連を知る 12 学年ごとの発達の違いを知る（低学年を中心に） 13 学年ごとの発達の違いを知る（高学年を中心に） 14 青年期への接続について学ぶ 15 児童を取り巻く環境の変化と子どもの変化について考える | | | | |
| テキストおよび 参考文献 | プリントを配布する (参考文献) 坂上 裕子・山口 智子・林 創・中間 玲子 (2014) 問いからはじめる発達心理学: 生涯にわたる育ちの科学 有斐閣 | | | |
| メッセージ な | 児童期の子どもの心身面の発達特徴を知るとともに、生涯における児童期の重要性を眺めていきましょう。 | | | |

ルーブリック評価を用いた成績評価

| 到達目標 | 優 | 良 | 可 | 不可 | 評価手段 | 評価比率 |
|------------------------------|--|---------------------------------------|---|---|------------------------------|------|
| (1)-1) 児童期の発達特徴と課題を説明できる。 | 児童期の発達特徴と課題について十分に説明することができる。 | 児童期の発達特徴と課題について概ね説明することができる。 | 児童期の発達特徴と課題について最低限の説明はできる。 | 児童期の発達特徴と課題について説明することができない。 | 定期試験 (知識・理解) | 8% |
| | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを十分に述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを概ね述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけているが、自分の考えを述べることが不十分である。 | またこれまでの経験や知識と関連づけることができず、自分の考えを十分に述べることができない。 | 発表・課題 (思考力・判断力・表現力・関心・意欲) | 8% |
| (1)-2) 代表的な発達理論を理解する。 | 代表的な発達理論を十分に説明することができる。 | 代表的な発達理論を概ね説明することができる。 | 代表的な発達理論について最低限の説明をすることができる。 | 代表的な発達理論を説明することができない。 | 定期試験 (知識・理解) | 7% |
| | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを十分に述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを概ね述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけているが、自分の考えを述べることが不十分である。 | またこれまでの経験や知識と関連づけることができず、自分の考えを十分に述べることができない。 | 発表・課題 (思考力・判断力・表現力・関心・意欲) | 7% |
| (1)-3) 幼児期・青年期との接続を理解する。 | 幼児期・青年期との接続を十分に説明することができる。 | 幼児期・青年期との接続を概ね説明することができる。 | 幼児期・青年期との接続について最低限の説明をすることができる。 | 幼児期・青年期との接続を説明することができない。 | 定期試験 (知識・理解) | 7% |
| | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを十分に述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを概ね述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけているが、自分の考えを述べることが不十分である。 | またこれまでの経験や知識と関連づけることができず、自分の考えを十分に述べることができない。 | 発表・課題 (思考力・判断力・表現力・関心・意欲) | 7% |
| (1)-4) 児童期の心の問題を理解する。 | 児童期の心の問題を十分に説明することができる。 | 児童期の心の問題を概ね説明することができる。 | 児童期の心の問題について最低限の説明をすることができる。 | 児童期の心の問題を説明することができない。 | 定期試験 (知識・理解) | 7% |
| | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを十分に述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを概ね述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけているが、自分の考えを述べることが不十分である。 | またこれまでの経験や知識と関連づけることができず、自分の考えを十分に述べることができない。 | 発表・課題 (思考力・判断力・表現力・関心・意欲) | 7% |
| (2)-1) 運動・言語・認知、社会性の発達を理解する。 | 運動・言語・認知、社会性の発達を十分に説明することができる。 | 運動・言語・認知、社会性の発達を概ね説明することができる。 | 運動・言語・認知、社会性の発達について最低限の説明をすることができる。 | 運動・言語・認知、社会性の発達を説明することができない。 | 定期試験 (知識・理解) | 7% |
| | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを十分に述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを概ね述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけているが、自分の考えを述べることが不十分である。 | またこれまでの経験や知識と関連づけることができず、自分の考えを十分に述べることができない。 | 発表・課題 (思考力・判断力・表現力・関心・意欲) | 7% |

ルーブリック評価を用いた成績評価

| 到達目標 | 優 | 良 | 可 | 不可 | 評価手段 | 評価比率 |
|------------------------------|--|--|---|---|------------------------------|------|
| (2)-2) 学年での発達の違い、学習の特徴を理解する。 | 学年での発達の違い、学習時の特徴を十分に説明することができる。 | 学年での発達の違い、学習時の特徴を概ね説明することができる。 | 学年での発達の違い、学習時の特徴について最低限の説明をすることができる。 | 学年での発達の違い、学習時の特徴を説明することができない。 | 定期試験 (知識・理解) | 7% |
| | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを十分に述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを概ね述べるることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけているが、自分の考えを述べることが不十分である。 | またこれまでの経験や知識と関連づけることができず、自分の考えを十分に述べることができない。 | 発表・課題 (思考力・判断力・表現力・関心・意欲) | 7% |
| (2)-3) 児童期の仲間関係、集団の特徴を理解する。 | 児童期の仲間関係、集団の特徴を十分に説明することができる。 | 児童期の仲間関係、集団の特徴を概ね説明することができる。 | 児童期の仲間関係、集団の特徴について最低限の説明をすることができる。 | 児童期の仲間関係、集団の特徴を説明することができない。 | 定期試験 (知識・理解) | 7% |
| | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを十分に述べることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけて、自分の考えを概ね述べるることができる。 | またこれまでの経験や知識と関連づけているが、自分の考えを述べることが不十分である。 | またこれまでの経験や知識と関連づけることができず、自分の考えを十分に述べることができない。 | 発表・課題 (思考力・判断力・表現力・関心・意欲) | 7% |